

平成26年度第2回スポーツ推進審議会 資料

(審議案件1関係)

平成27年度スポーツ団体に対する補助金に関する調書

補助金名：青森市体育スポーツ競技団体育成強化補助金

団体名：一般財団法人 青森市体育協会

補助金名：ふるさと海岸海水浴場開設事業補助金

団体名：ふるさと海岸海水浴場管理運営委員会

スポーツ基本法第35条の規定に基づき、平成27年度に社会教育関係団体であるスポーツ団体に対して交付を予定している補助金について、意見を求めるものです。

なお、この意見聴取は、憲法第89条及び社会教育法第12条の趣旨を踏まえ、補助金制度の枠組みや内容に関して行うものであり、補助金額や支出内容についての審査を行う、いわゆる会計監査的なものではありません。

スポーツ基本法（平成23年8月24日施行）

(審議会等への諮問等)

第三十五条 国又は地方公共団体が第三十三条第三項又は前条の規定により社会教育関係団体(社会教育法(昭和二十四年法律第二百七号)第十条に規定する社会教育関係団体をいう。)であるスポーツ団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあっては文部科学大臣が第九条第二項の政令で定める審議会等の、地方公共団体にあっては教育委員会(特定地方公共団体におけるスポーツに関する事務(学校における体育に関する事務を除く。))に係る補助金の交付については、その長)がスポーツ推進審議会等その他の合議制の機関の意見を聴かなければならない。この意見を聴いた場合においては、同法第十三条の規定による意見を聴くことを要しない。

社会教育法（昭和24年法律第207号）

(国及び地方公共団体との関係)

第十二条 国及び地方公共団体は、社会教育関係団体に対し、いかなる方法によっても、不当に統制的支配を及ぼし、又はその事業に干渉を加えてはならない。

日本国憲法（昭和22年5月3日施行）

第八十九条 公金その他の公の財産は、宗教上の組織若しくは団体の使用、便益若しくは維持のため、又は公の支配に属しない慈善、教育若しくは博愛の事業に対し、これを支出し、又はその利用に供してはならない。

補助金に関する調書

団体情報

団体名	財団法人 青森市体育協会	設立年月日	平成5年
設立目的	青森市における体育団体及びスポ - ツ愛好者相互の緊密な連絡協調を図るとともに、これを育成し、市民の体力の向上とスポ - ツ精神の涵養を図り、もって体育・スポ - ツの健全な普及発達に寄与すること。		
事業内容	<p>上記の目的の達成のため、次の事業を行う。</p> <p>(1)加盟団体及びスポ - ツ愛好者団体の強化発展と連絡協調及びこれらが主催する行事の奨励</p> <p>(2)体育・スポ - ツに関する外部団体との連絡提携</p> <p>(3)体育・スポ - ツに関する全市的競技会若しくは大会の実施又は援助</p> <p>(4)体育・スポ - ツに関する資料の収集及び研究調査</p> <p>(5)体育・スポ - ツに関して、青森市、その他の機関の対策に対しての助言及び協力</p> <p>(6)スポ - ツ少年団の育成</p> <p>(7)体育・スポ - ツに関する各種大会の開催及び大会への役員、競技者の派遣</p> <p>(8)体育・スポ - ツの宣伝啓発</p> <p>(9)体育・スポ - ツに関する指導者の養成</p> <p>(10)その他、この法人の目的達成に必要な事業</p>		

補助対象事業

補助金名	青森市体育・スポーツ競技団体育成強化事業補助金
補助対象事業及び事業の内容	<p>(1)青森県民体育大会選手派遣・強化事業 ...青森市以外で開催する場合の旅費助成金、大会参加負担金、競技力向上のための強化費を大会参加団体に交付</p> <p>(2)青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業 ...青森市で夏季又は冬季大会を開催する場合は開催負担金、函館市で開催する場合に旅費助成金を大会参加団体等に交付</p> <p>(3)国民体育大会選手派遣事業 ...出場する選手へ旅費助成金を交付</p> <p>(4)体育協会事務費 ...(財)青森市体育協会では、青森市屋内グラウンド(サンドーム)に事務所を構え、かつ臨時職員を1名雇用しており、その事務所の維持管理に係る消耗品費、光熱水費、通信運搬費、臨時職員の雇用に係る賃金、共済費に要する経費を交付</p>

補助金交付状況

平成25年度補助金額	平成26年度事業費	平成26年度補助対象経費	補助率	平成26年度交付金額
4,253,079円	8,175,824円	7,310,659円	定額	7,310,659円

平成26年度は青函対抗が函館市開催のため旅費助成金を交付しているが、平成27年度は青森市開催のため、旅費の支給が減額となる予定。

平成 27 年度青森市体育・スポーツ競技団体育成強化事業補助金交付要綱（案）

（目的）

第 1 条 この要綱は、市民のスポーツについての理解と関心を深めるとともに、競技水準の向上を図るため、青森市体育・スポーツ競技団体育成強化事業を行う財団法人青森市体育協会（以下「体育協会」という。）に対して、当該年度の予算の範囲内で補助金を交付し、もって本市のスポーツ振興に資することを目的とする。

（補助対象経費）

第 2 条 補助金の交付の対象となる経費は、体育協会の行う平成 26 年度青森市体育・スポーツ競技団体育成強化事業に要する次に掲げる経費とする。

（ 1 ）市町村対抗青森県民体育大会における選手派遣に要する経費のうち、旅費、負担金、及び事務費

（ 2 ）市町村対抗青森県民体育大会における選手強化に要する経費のうち、負担金及び事務費

（ 3 ）青函対抗総合体育大会における選手派遣・開催に要する経費のうち、旅費、宿泊費、負担金及び事務費

（ 4 ）国民体育大会における選手派遣に要する経費のうち、旅費及び事務費

（ 5 ）体育協会の事務所の管理運営に要する経費及び事務局職員の人件費

（補助金の額）

第 3 条 補助金の額は、円を上限とする。

（取扱方法）

第 4 条 この要綱に定めるもののほか、補助金の交付については、青森市補助金等の交付に関する規則（平成 17 年青森市規則第 62 号）の定めるところによる。

附 則

（実施期日）

この要綱は、平成 27 年 4 月 1 日から実施する。

補助金に関する調書

団体情報

団体名	ふるさと海岸海水浴場管理運営委員会	設立年月日	平成23年
設立目的	恵まれた自然環境を活かし、油川の海岸に海水浴場を開設することを通じて、地域住民の体力の増進及び地域コミュニティの醸成を図る。		
事業内容	ふるさと海岸海水浴場の適性な管理運営		

補助対象事業

補助金名	ふるさと海岸海水浴場開設事業補助金		
補助対象事業及び事業の内容	ふるさと海岸海水浴場開設事業・・・青森市大字油川字浪岸に接する海岸沿いに25m×100m(2500㎡)の遊泳区域を設定し、市民に開放しており、その監視人の報酬に係る経費を交付		

補助金交付状況

平成25年度補助金額	平成26年度事業費予算	平成26年度補助対象経費(予定)	補助率	平成26年度交付金額(予定)
259,050円	379,000円	259,050円	定額	259,050円

平成 27 年度ふるさと海岸海水浴場開設事業補助金交付要綱（案）

（目的）

第 1 条 この要綱は、市民のスポーツ・レクリエーション活動の促進を図るため、ふるさと海岸海水浴場開設事業を行うふるさと海岸海水浴場管理運営委員会に対して、当該年度の予算の範囲内で補助金を交付し、もって本市のスポーツ振興に資することを目的とする。

（補助対象経費）

第 2 条 補助金の交付の対象となる経費は、ふるさと海岸海水浴場管理運営委員会の行う平成 26 年度ふるさと海岸海水浴場開設事業に要する経費のうち監視人報酬とする。

（補助金の額）

第 3 条 補助金の額は、円を上限とする。

（取扱方法）

第 4 条 この要綱に定めるもののほか、補助金の交付については、青森市補助金等の交付に関する規則（平成 17 年青森市規則第 62 号）の定めるところによる。

附 則

（実施期日）

この要綱は、平成 27 年 6 月日から実施する。

平成26年度第2回スポーツ推進審議会 資料

(審議案件2関係)

事業検証及び今後の取組方針(案)について(意見聴取)

事業概要一覧

資料2

千円

シートNO	事業名	H26年度当初 予算額	H27当初予算案
1	生涯スポーツ・レクリエーション支援事業	3,608	-
	青森県民駅伝競走大会青森市実行委員会選手団運営負担金	(208)	継続
	AOMORIマラソン開催事業負担金	(3083)	継続
	久栗坂海水浴場開設事業補助金	(57)	廃止
	ふるさと海岸海水浴場開設事業補助金	(260)	継続
2	スポーツ医科学講座開催事業	55	継続
3	スキースロープ設置助成事業	540	継続
4	全国高等学校カーリング選手権大会開催事業	4,474	縮小
5	スポーツ賞表彰事業	676	継続
6	スポーツ推進委員設置事業	2,296	継続
7	小学校体育デー開催事業負担金	100	継続
8	青森市中学校体育大会夏季大会開催事業負担金	250	継続
9	中学校体育大会選手派遣事業補助金	3,127	継続
10	高等学校全国大会選手派遣事業補助金	2,000	継続
11	スポーツ指導者育成支援事業	432	継続
12	青森市体育・スポーツ競技団体育成強化事業補助金	7,311	継続
13	青森市文化スポーツ振興公社事業補助金	8,419	-
	社会体育施設運営管理 (夜間スポーツ広場、沖館リバーランド、瀬戸子グラウンド)	(689)	継続
	合浦海水浴場運営管理	(7219)	継続
	カブ・バンビ卓球大会開催事業	(133)	継続
	小・中カーリング大会開催事業	(90)	継続
	スポーツ少年団本部活動事業	(124)	継続
	スポ・レクニュース発行事業	(29)	継続
	氷上スポーツレクリエーション開催事業	(125)	継続
	歩くスキーの集い開催事業	(10)	継続

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 1 スポーツ・レクリエーション活動の推進			
事務事業名	生涯スポーツ・レクリエーション支援事業			
事業目的	近年の健康志向の高まりに応じて、スポーツやレクリエーションに対する関心が高まってきている中で、スポーツ・レクリエーションに取り組む団体の活動等に対して、様々な支援を行っています。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容 ・ 実施状況	H25	・スポーツレクリエーション活動団体等への助成	青森県民駅伝出場事業負担金（定額） 久栗坂海水浴場開設事業補助金 ふるさと海岸海水浴場開設事業補助金	475千円 （決算）
	H26		青森県民駅伝出場事業負担金（定額） AOMORI マラソン開催事業負担金（定額） は日本スポーツ振興センター助成金申請のため、青森市文化スポーツ振興公社助成事業から再度移管。 久栗坂海水浴場開設事業補助金 ふるさと海岸海水浴場開設事業補助金	3,608千円 （予算）
	H27		青森県民駅伝出場事業負担金（定額） AOMORI マラソン開催事業負担金（定額） ふるさと海岸海水浴場開設事業補助金 久栗坂海水浴場開設事業補助金は久栗坂小の廃校に伴い、H26年度から廃止	継続
課題	-			
今後の取組方針	現在、本市では、健康志向の高まりに伴う多様なスポーツ・レクリエーションニーズに対応するため、本事業開催に対する経費負担の継続実施により、市民のスポーツ・レクリエーション活動を推進していくこととします。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 2 学校体育活動の充実			
事務事業名	スポーツ医科学講座開催事業（平成25年度新規）			
事業目的	子どもが安全に安心して学校体育活動に取り組めるよう、子どものスポーツ事故やスポーツ傷害の防止等を目的に、スポーツ医科学に関する知識の普及啓発を図るため、学校教員をはじめとした小・中学生のスポーツ指導者等を対象としたスポーツ医科学講座を開催します。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容 ・ 実施状況	H25	・スポーツ医科学講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年11月16日（土） 参加者：小中学校教員、クラブのコーチ等 40名 小・中学生のスポーツ選手の栄養について 講師 吉岡美子氏 13：00～14：15 （青森県立保健大学栄養学科准教授） 小・中学生におけるスポーツ傷害とその予防法について 講師 岡村良久氏 14：30～16：00 	28千円 （決算）
	H26	・スポーツ医科学講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年10月25日（土） 対象：小中学校教員、クラブのコーチ等 成長期の障がい予防 ～理学療法士の立場から～ 講師 安田友久氏（青森労災病院） 小中学生の肩・肘の外傷・障がい 講師 前田周吾氏（弘前大学医学部附属病院） 	55千円 （予算）
	H27	・スポーツ医科学講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度10月頃 対象：小中学校教員、クラブのコーチ等 講師2名 	継続
課題	薬学講座、歯科学講座、スポーツトレーナーの講座等様々な分野の検討			
今後の取組方針	本事業の指導者向けの医科学講座の実施により、学校体育活動やスポーツ活動の充実とスポーツ指導者の育成を図っていくこととします。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 3 ウィンタースポーツの推進			
事務事業名	スキースロープ設置助成事業			
事業目的	多雪寒冷地である本市の気候特性を活かし、冬季の屋外スポーツの場と雪に親しむ機会を提供するため、冬季間の体力向上を図り、小学校の校庭にスキースロープを設置する団体に対し、設置費用の一部を支援します。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容・実施状況	H25	・スキースロープ設置奨励費支給	・スキースロープ設置小学校 25校	500千円 (決算)
	H26	・スキースロープ設置奨励費支給	・スキースロープ設置小学校 27校予定	540千円 (予算)
	H27	・スキースロープ設置奨励費支給	・スキースロープ設置小学校 26校予定	継続
課題	-			
今後の取組方針	本事業は、ウィンタースポーツの推進を図る上で効果的な事業であると考えことから本事業を通じ、ウィンタースポーツの推進を図っていくこととします。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 3 ウィンタースポーツの推進			
事務事業名	全国高等学校カーリング選手権大会開催事業			
事業目的	多雪寒冷地である本市の気候特性を活かし、カーリングに気軽に親しむことができる環境づくりとともに「カーリングの街・青森」の実現に向けた取組の一環として、国際競技大会で活躍できる選手及びチームの輩出を目指すとともに、教育、地域活性化などの観点からカーリングの積極的な活用を推進するため、高校レベルでのカーリング全国大会を開催します。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容・実施状況	H25	・第9回大会の開催	平成26年2月8日～11日に開催 ・男女各5チーム参加 ・男子優勝 長野選抜 準優勝 北海道南富良野高等学校 ・女子優勝 関東中部選抜 準優勝 青森選抜（青森市）	4,499千円 （予算）
	H26	・第10回大会の開催	平成27年2月19日～22日に開催 ・男女各5チーム参加予定	4,474千円 （予算）
	H27	・第11回大会の開催	平成27年2月頃に開催	縮小
課題	現在の（一財）地域活性化センターからの助成金が第10回大会で一旦終了し、第11回大会からは、新たな助成金を受けることになるが、年額で1/5となるため、大会経費の削減と負担金・協賛金の募集をするなどの対策が必要となります。			
今後の取組方針	本事業の継続実施により「カーリングの街・青森」が全国的に認知されつつあり、地域活性化の一翼を担っているものと考えことから、本事業の継続実施に向けて、青森県カーリング協会と協力しながら取り組んでいきます。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 4 競技水準の向上			
事務事業名	スポーツ賞表彰事業			
事業目的	本市の榮譽を高めた市民を顕彰するため、スポーツ部門における大会等で優秀な成績を収めた方、優秀な成績を収めた方の指導者を表彰し、広く周知することで競技力の向上を図ります。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容・実施状況	H25	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ賞表彰 ・スポーツ奨励賞表 ・スポーツ指導者賞 	平成25年度より指導者表彰を追加しました。 ・平成26年2月21日開催 ・スポーツ賞受賞者数 9人 ・スポーツ奨励賞受賞者数 98人、27団体 ・スポーツ指導者賞 16人	504千円 (決算)
	H26	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ賞表彰 ・スポーツ奨励賞表 ・スポーツ指導者賞 	・平成27年2月表彰予定	676千円 (予算)
	H27	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ賞表彰 ・スポーツ奨励賞表 ・スポーツ指導者賞 	・平成28年2月表彰予定	継続
課題	-			
今後の取組方針	市民及び市内の競技団体が競技力の向上に取り組んでいる中、本事業は更なる競技意欲の向上を図るという点で間接的に競技水準の向上に寄与していることから、本事業を通じ、レベルの向上を図っていくこととします。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 4 競技水準の向上			
事務事業名	スポーツ推進委員設置事業			
事業目的	スポーツ活動へのニーズが高度化・多様化している状況にある中、市民の郷土への誇りやスポーツへの関心を高め、市民及び市内競技団体の競技力を向上させるためには、本市の競技人口の裾野を拡大させることが必要であり、その推進を図るため、各種競技種別毎に競技に精通したスポーツ推進委員を設置し、市民の要請に応じた派遣指導等を行います。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容 ・ 実施状況	H25	・地域、職域等におけるスポーツに関する指導、助言 ・スポーツ推進委員派遣制度	・スポーツ推進委員委嘱数 40人 ・派遣回数 5回	2,296千円 (決算)
	H26	・地域、職域等におけるスポーツに関する指導、助言 ・スポーツ推進委員派遣制度	・スポーツ推進委員委嘱数 40人 ・派遣回数 13回(うち2回未実施) (平成26年10月現在)	2,296千円 (予算)
	H27	・地域、職域等におけるスポーツに関する指導、助言 ・スポーツ推進委員派遣制度	・スポーツ推進委員委嘱数 40人	継続
課題	平成26年度で任期が終了になることから、委員の選定、継続方法について公募も含め検討していく必要がある。			
今後の取組方針	競技人口の拡大を図る上で本事業の果たす役割は重要であり、このことを通じて、間接的にはありますが、競技力の向上にも一定の役割を果たしているものと考えことから、本事業を通じて、競技人口の拡大による競技水準の向上を図っていくこととします。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 4 競技水準の向上			
事務事業名	小学校体育デー開催事業（負担金）			
事業目的	児童の健康の維持および体力の向上を推進するとともに、市内の小学生のスポーツ振興及び競技力向上を図るため、小学校体育デーの開催費用の一部を共催者である青森市教育委員会が負担します。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容 ・ 実施状況	H25	・小学校体育デー開催負担（定額）	・平成25年6月28日 ・場所：青森県総合運動公園陸上競技場 ・参加児童数 2,776人	100千円 （決算）
	H26	・小学校体育デー開催負担（定額）	・平成26年6月27日 ・場所：青森県総合運動公園陸上競技場 ・参加児童数 2,659人	100千円 （予算）
	H27	・小学校体育デー開催負担（定額）	・平成27年6月予定 ・場所：青森県総合運動公園陸上競技場	継続
課題	-			
今後の取組方針	本市では、スポーツの競技水準の向上を推進しており、そのような中で、大会への参加は児童各々が自己の実力を確かめる機会となり、その後の競技意欲の高揚による競技力の向上に貢献していると考えことから、本事業を通じ、児童の競技力向上を図っていくこととします。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 4 競技水準の向上			
事務事業名	青森市中学校体育大会夏季大会開催事業（負担金）			
事業目的	中学生のスポーツ振興及び競技力向上を図るため、青森市中学校体育大会夏季大会の開催費用の一部を共催者である青森市教育委員会が負担します。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容 ・ 実施状況	H25	・中体連夏季大会開催負担（定額）	・平成25年6月15～17日 ・場所：青森県総合運動公園陸上競技場 ・参加生徒数 8,336人	250千円 （決算）
	H26	・中体連夏季大会開催負担（定額）	・平成26年6月21～23日 ・場所：青森県総合運動公園陸上競技場 ・参加生徒数 8,225人	250千円 （決算）
	H27	・中体連夏季大会開催負担（定額）	・平成27年6月頃 ・場所：青森県総合運動公園陸上競技場	継続
課題	-			
今後の取組方針	本市では、スポーツの競技水準の向上を推進しており、そのような中で、大会への参加は、生徒各々が自己の実力を確かめる機会となり、その後の競技意欲の高揚による競技力の向上に貢献していると考えことから、本事業を通じ、生徒の競技力向上を図っていくこととします。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 4 競技水準の向上			
事務事業名	中学校体育大会選手派遣事業（補助金）			
事業目的	東北・全国中学校体育大会への参加を支援し、市内中学生の競技水準の向上及びスポーツを通じた心身の鍛錬と社会性の育成を図るため、青森市中学校体育連盟に対し補助金を交付します。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容・実施状況	H25	・東北、全国中学校体育大会への選手派遣費助成	・東北、全国中学校体育大会派遣人数 322人（東北：65人 全国257人）	3,127千円（決算）
	H26	・東北、全国中学校体育大会への選手派遣費助成	・東北、全国中学校体育大会への派遣があった場合助成	3,127千円（予算）
	H27	・東北、全国中学校体育大会への選手派遣費助成	・東北、全国中学校体育大会への派遣があった場合助成	継続
課題	-			
今後の取組方針(案)	本市では、スポーツの競技水準の向上を推進する中で、東北・全国大会への選手派遣費の助成をすることで、引き続き生徒の競技水準の向上を図っていくこととします。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 4 競技水準の向上			
事務事業名	高等学校全国大会選手派遣事業（補助金）			
事業目的	本市のスポーツ活動の振興を図るとともに、競技力の向上に資するため、「全国高等学校野球選手権大会」「選抜高等学校野球大会」「全国高等学校サッカー選手権大会」「全国高等学校ラグビーフットボール大会」「全国高等学校駅伝競走大会」に出場する学校または運動部に対して補助金を交付します。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容 ・ 実施状況	H25	・高等学校全国大会への選手派遣費助成	<ul style="list-style-type: none"> ・全国高等学校駅伝競走大会 ・全国高等学校サッカー選手権大会 ・全国高等学校ラグビーフットボール大会 	1,200千円 （決算）
	H26	・高等学校全国大会への選手派遣費助成	<ul style="list-style-type: none"> ・全国高等学校野球選手権大会 ・選抜高等学校野球大会 ・全高等学校駅伝競走大会 ・全国高等学校サッカー選手権大会 ・全国高等学校ラグビーフットボール大会 	2,000千円 （予算）
	H27	・高等学校全国大会への選手派遣費助成	<ul style="list-style-type: none"> ・全国高等学校野球選手権大会 ・選抜高等学校野球大会 ・全高等学校駅伝競走大会 ・全国高等学校サッカー選手権大会 ・全国高等学校ラグビーフットボール大会 	継続
課題	-			
今後の取組方針(案)	本市では、スポーツの競技水準の向上を推進する中で、全国大会への選手派遣費の助成をすることで、高校生の競技水準の向上を図っていくこととします。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 4 競技水準の向上			
事務事業名	スポーツ指導者育成支援事業（平成25年度新規）			
事業目的	スポーツ・レクリエーション活動促進の環境づくりの一環として、地域のスポーツ指導者を発掘・育成するため、（公財）日本体育協会公認のスポーツ指導員又はジュニアスポーツ指導員の資格取得に要する経費のうち、通信教育費相当額を支援します。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容 ・ 実施状況	H25	・資格取得経費助成	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年1月～3月受付 対象人員見込み10人 助成金 スポーツ指導員 1人 35,700円 ジュニアスポーツ指導員 1人 42,000円 	0千円 （決算）
	H26	・資格取得経費助成	・平成26年6月～9月受付予定	432千円 （予算）
	H27	・資格取得経費助成	・平成27年6月～9月頃受付予定	継続
課題	-			
今後の取組方針(案)	地域のスポーツ指導者の発掘・育成のため、競技水準の向上の一翼を担っているものと考えますことから、本事業を通じ、スポーツ指導者の発掘・育成に努めていきます。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 4 競技水準の向上			
事務事業名	青森市体育・スポーツ競技団体育成強化事業（補助金）			
事業目的	一般財団法人青森市体育協会が行う事業（市町村対抗青森県民体育大会選手派遣事業、青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業、国民体育大会選手派遣事業）に対し補助金を交付し、本市のスポーツ振興を図ります。			
		事業内容	実施状況	事業費
事業内容 ・ 実施状況	H25	・大会派遣助成	（１）青森県民体育大会選手派遣・強化事業 （２）青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業 （３）国民体育大会選手派遣事業 （４）体育協会事務費	4,218千円 （決算）
	H26	・大会派遣助成	（１）青森県民体育大会選手派遣・強化事業 （２）青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業 （３）国民体育大会選手派遣事業 （４）体育協会事務費	7,311千円 （予算）
	H27	・大会派遣助成	（１）青森県民体育大会選手派遣・強化事業 （２）青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業 （３）国民体育大会選手派遣事業 （４）体育協会事務費	継続
課題	-			
今後の取組方針	本市では、スポーツの競技水準の向上を推進する中で、各種大会への選手派遣費の助成をすることで、市民の競技水準の向上を図っていくこととします。			

事業概要シート

施策名	青森市スポーツ推進計画 1 スポーツ・レクリエーション活動の推進 青森市スポーツ推進計画 3 ウィンタースポーツの推進			
事務事業名	青森市文化スポーツ振興公社助成事業（補助金）			
事業目的	市民が気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しむことができる環境づくりを提供するため、『市施策を実行するパートナー』である一般財団法人青森市文化スポーツ振興公社が実施する各種スポーツ事業を支援します。			
		事業内容	実施状況	
事業内容・実施状況	H25	・スポーツレクリエーション事業への助成	社会体育施設運営管理 合浦海水浴場運営管理 カブ・バンビ卓球大会開催事業 小・中カーリング大会開催事業 スポーツ少年団本部活動事業 スポ・レクニュース発行事業 ニュースポーツ普及促進事業 氷上スポーツ・レクリエーション開催事業 歩くスキーの集い開催事業 AOMORI マラソン開催事業	12,363千円 （予算）
	H26	・スポーツレクリエーション事業への助成	社会体育施設運営管理 合浦海水浴場運営管理 カブ・バンビ卓球大会開催事業 小・中カーリング大会開催事業 スポーツ少年団本部活動事業 スポ・レクニュース発行事業 氷上スポーツ・レクリエーション開催事業 歩くスキーの集い開催事業	8,419千円 （予算）
	H27	・スポーツレクリエーション事業への助成	社会体育施設運営管理 合浦海水浴場運営管理 カブ・バンビ卓球大会開催事業 小・中カーリング大会開催事業 スポーツ少年団本部活動事業 スポ・レクニュース発行事業 氷上スポーツ・レクリエーション開催事業 歩くスキーの集い開催事業	継続
課題	-			
今後の取組方針(案)	本事業は、『市施策を実行するパートナー』である一般財団法人青森市文化スポーツ振興公社が各種スポーツ振興事業を実施することで、市民がスポーツ・レクリエーション活動に参加しやすい環境づくりを図るものであることから、本事業の継続実施を通じて、本市におけるスポーツ振興を推進していくこととします。			

第1回審議会の意見に対する対応状況について

意見内容	対応状況等
<p>【岡村委員】 スポーツ医科学講座の内容として、今後は薬学講座、歯科学講座、スポーツトレーナーの講座もあるので検討いただきたい。</p>	<p>平成25年度から開催した当講座において平成25年度は、栄養学と整形外科、平成26年度は理学療法と整形外科を開催して参りました。今後も青森県スポーツドクターの会のご協力のもと様々な分野の講座を開催していきたいと考えております。</p> <p>資料2 - P10 - 『スポーツ医科学講座開催事業』</p>
<p>【奥委員】 スポーツ推進委員の広報活動の継続</p>	<p>平成27年度においても継続実施する青森市文化スポーツ振興公社助成事業で開催するスポ・レクニュース発行事業において具体的な取り組み状況等について周知していきたい。</p> <p>資料2 - P21 - 『青森市文化スポーツ振興公社助成事業 スポ・レクニュース発行事業』</p>
<p>【笠島委員】 青森大学でも、他の大学で実施しているスポーツボランティアの活動を地域の中で実践的にやっていけたらと考えており、また、学内で単位化できないか検討する動きもある。</p>	<p>青森大学のスポーツボランティアの活動機会の提供について、小、中学校等に働きかけていきたい。として平成27年度以降の事業実施を検討していきたい。</p> <p>新規事業として検討。</p>
<p>【奈良委員】 スポーツの推進は、学校活地域活動と連携のなかで子どもを育てた方がよいと考える。 スポーツ基法の新たな理念とし、「健康増進」は厚労省、「スポーツマネジメント」は経産省、「運動公園等の施設」は「国交省」の所管となっている。 青森市では、教育委員会が担っているが、スポーツ基本法に基づきスポーツを推進するためには、市全体で取り組むことを考えてもらいたい。</p>	<p>スポーツ推進計画のなかで第1章スポーツ・レクリエーション活動の推進のなかで、地域スポーツの推進については、最も身近な町会等を活動単位にスポーツ推進委員を活用することなどを通じて、地域の方が主体的にスポーツ・レクリエーション活動に親しめる環境づくりに取り組むこととしております。 また、市では元気都市あおもり健康アップ推進会議を設立し地域における運動・食等を通じた健康づくり活動の推進について取り組んでいるところです。</p> <p>別添 元気都市あおもり健康アップ推進会議について</p>

意見内容	対応状況等
<p>【本多委員】 今後冬の雪を生かした競技をどんどん増やして行って、全国大会を行えばいいと思う。</p>	<p>市の雪に関する事業としては、市内小学校校庭に設置するスキースロープの設置事業に対する助成事業や公社助成事業において、『歩くスキーの集い』を行っているところでございます。全国大会の開催等につきましては、今後策定する次期計画のなかで検討していきたいと考えております。</p> <p>資料2 - P11 - 『スキースロープ設置助成事業』 資料2 - P21 - 『青森市文化スポーツ振興公社助成事業 スポ・レクニュース発行事業 歩くスキーの集い開催事業 全国大会については、次期スポーツ推進計画で検討。</p>
<p>【三浦委員】 ターゲットをどうするのか。行政としてどういったスポーツ事業を重点的に支援できるものなのか。将来を見据えて今何をするのかを整理する必要があるのではないか。</p>	<p>青森市はカーリングの街を標榜しており、施設の指定管理事業においての教室開催、公社が開催している小・中学校カーリング大会の開催のほか、ACAと連携した大会誘致等に積極的に取り組んでいるところでございます。</p> <p>この他、スポ・レクニュー発行事業において、冬のスポーツを紹介するなどして参りますが、次期計画におきましても様々な角度から検討して参りたいと考えております。</p> <p>資料2 - P21 - 『青森市文化スポーツ振興公社助成事業 スポ・レクニュース発行事業 歩くスキーの集い開催事業』</p> <p>ターゲット検証等については、次期スポーツ推進計画で検討。</p>
<p>【村上委員】 愛好会やクラブは、あまり知られていないように思う。周知が大事で、組織をもっとPRする必要があるのではないか。</p>	<p>平成27年度においても継続実施する青森市文化スポーツ振興公社助成事業で開催するスポ・レクニュー発行事業において具体的な取り組み状況等について周知していきたいと考えております。</p> <p>資料2 - P21 - 『青森市文化スポーツ振興公社助成事業 スポ・レクニュー発行事業』</p>
<p>【和嶋委員】 スポーツボランティアをもっと組織してほしい。</p>	<p>今後青森大学と連携して取り組む事業のなかで、具体策について検討して参りたいと考えております。</p> <p>新規事業として検討。</p>